

様式（3'2） 再生資源利用促進計画書（実施書）－建設副産物搬出工事用－

(A3)

1.工事概要 表面(様式1)に必ずご記入下さい

建築工事に於いて、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

2.建設副産物搬出計画（実施）

現場内利用の欄には、発生量のうち、現場内で利用したものについて御記入ください。

コード*14(コード*13で「7.内陸処分場」を選択した場合のみ記入)

1.山砂利等採取跡地 2.処分場の覆土 3.池沼等の水面埋立 4.谷地埋立 5.農地受入 6.その他

建設副産物の種類	①発生量 (掘削等) =②+③+④	現場内利用・減量				現場外搬出について										再生資源利用		
		用途 コード *10	現場内利用		減量法 コード *11	③減量化量	搬出先名称			搬出先場所	住所コード *4	運搬距離 千 百 十 ー *13	搬出先の種類 コード *14	変入地の用途 コード *14	④現場外搬出量		⑤再生資源 利用促進量 (注2)	促進率 ②+③+⑤ (%) ①
			②利用量	うち現場内 改良分			3ヶ所まで記入できます。4ヶ所以上に わたる時は、用紙を換えて下さい。	区分 どちらかに○を 付けて下さい	施工条件の 内容 コード *12						うち現場内 改良分			
特定建設資材廃棄物	コンクリート塊	トン	トン	トン		搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		トン トン トン	トン トン トン	トン	%		
	建設発生木材 (木材が廃棄物 になったもの)	トン	トン	トン	トン	搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		トン トン トン	トン トン トン	トン	%		
	アスファルト・ コンクリート塊	トン	トン	トン		搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		トン トン トン	トン トン トン	トン	%		
	建設発生木材 (伐木材、除根 材など)	トン	トン	トン	トン	搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		トン トン トン	トン トン トン	トン	%		
	建設汚泥	トン	トン	トン	トン	搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		トン トン トン	トン トン トン	トン	%		
	建設混合廃棄物	トン	トン	トン	トン	搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		トン トン トン	トン トン トン	トン	%		
	金属くず	トン				搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		トン トン トン	トン トン トン	トン	%		
	廃プラスチック	トン				搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		トン トン トン	トン トン トン	トン	%		
	紙くず	トン				搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		トン トン トン	トン トン トン	トン	%		
	アスベスト (飛散性)	トン				搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		トン トン トン	トン トン トン	トン	%		
建設発生土	第一種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		地山m ³ 地山m ³ 地山m ³	地山m ³ 地山m ³ 地山m ³	地山m ³	%		
	第二種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		地山m ³ 地山m ³ 地山m ³	地山m ³ 地山m ³ 地山m ³	地山m ³	%		
	第三種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		地山m ³ 地山m ³ 地山m ³	地山m ³ 地山m ³ 地山m ³	地山m ³	%		
	第四種 建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		地山m ³ 地山m ³ 地山m ³	地山m ³ 地山m ³ 地山m ³	地山m ³	%		
	浚渫土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1 搬出先2 搬出先3	公共 民間 公共 民間 公共 民間				km km km		地山m ³ 地山m ³ 地山m ³	地山m ³ 地山m ³ 地山m ³	地山m ³	%		
	合 計	地山m ³	地山m ³	地山m ³									地山m ³	地山m ³	地山m ³	%		

コード*10
1.焼却 2.裏込材
3.埋戻し材
4.その他(具体的に記入)

コード*11
1.路盤材 2.脱水
3.天日乾燥
4.その他(具体的に記入)

コード*12
施工条件について
1.A指定処分
(発注時に指定されたもの)
2.B指定処分(もしくは準指定処分)
(発注時には指定されていないが、
発注後に設計変更し指定処分とされたもの)
3.自由処分

コード*13(詳細は1表-4.1参照のこと)
再生資源利用促進
(再生利用された場合)
1.他の工事現場(内陸:公共、民間を含む)
2.再資源化施設(土質改良プラントを含む)
3.有償売却(工事請負会社が建設副産物を売却し、
代金を得た場合)
4.建設発生土ストックヤード(再利用工事が決まっている
場合)
5.海面埋立事業(海岸、海浜事業含む)
最終処分場・その他
(処分された場合)
6.最終処分場(海面処分場)
7.最終処分場(内陸処分場)
8.建設発生土ストックヤード(再利用工事未定)
9.焼却施設・最終処分場へ持ち込むための中間
処理施設
10. その他(具体的に記入)

注2:再生資源利用促進量について
現場外搬出量(4)のうち、搬出先の種類
(コード*13)が1.～5.の合計